



第6次 伊万里市総合計画

後期基本計画等



人がいきいきと活躍する
幸せ実感のまち 伊万里

総合計画とは

総合計画は、伊万里市をより良いまちにしていくための最上位計画です。まちが目指す将来の姿を明らかにし、それを実現していくための様々な取組をまとめています。

計画の期間は令和元年度(2019年度)から令和8年度(2026年度)の8年間です。

後期基本計画では令和5年度から令和8年度の4年間で取り組むべき施策や方針を示しています。

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
基本構想(令和元～令和8年度)							
前期基本計画(令和元～令和4年度)							
				後期基本計画(令和5～令和8年度)			

5つの重点施策

いまりSTEP UPプロジェクト + SDGsの推進



Support

重点施策 1

未来を託す 子育て応援都市

- ▶ 教育環境の整備
- ▶ 子育て支援の拡充
- ▶ 子どもの遊び場の整備

子どもと子育て世代の安心な暮らしを全力でサポートし、
子育て世代が魅力を感じるまちづくりを目指す。

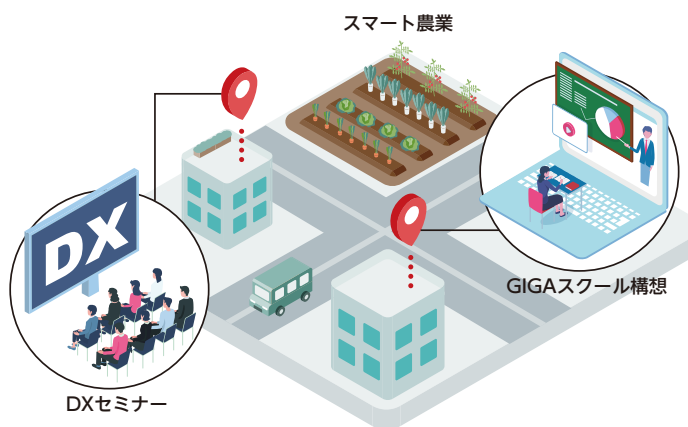


Technology

重点施策 2

未来を先取る デジタル都市

- ▶ 産業DXの推進
- ▶ 行政DXの推進
- ▶ 地域DXの推進
- ▶ 教育DXの推進



デジタル技術等のテクノロジーをまちづくりに活用し、
地方都市での不便さを感じることなく誰もが便利で快適に暮らせる社会を目指す。



Economy

重点施策 3

競争に打ち勝つ 産業都市

- ▶ 農業の振興
- ▶ 観光の振興
- ▶ 商工業の振興



伊万里ブランドなど本市ならではの魅力を効果的に活用して、
地場産業を振興し地域経済の活性化を図る。



Port

重点施策 4

世界に向けた 港湾都市

- ▶ ポートセールスの充実
- ▶ 伊万里港の長期構想策定の促進
- ▶ 港湾機能の強化
- ▶ 港への市民意識の向上



アジア諸国との近接性と平穏で深い水深を持つ、
西九州随一の良港である伊万里港の強みをいかす。



SDGs

重点施策 5

SDGs 推進都市

- ▶ 職員の意識改革と市民への啓発
- ▶ 脱炭素社会の構築
- ▶ 移住・定住施策の強化
- ▶ 伊万里市版SDGsの推進

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



移住・定住を促進するための施策の展開や脱炭素社会の構築など、SDGsの推進により、若者が希望を持って暮らすことができる、豊かで活力のある誰一人取り残さない「未来につながる持続可能都市」を目指す。

まちづくりの目標 ①

安心で健やかな暮らしづくり

行政と地域が一体となり、本市で活動するすべての人が自分らしくいきいきと輝くことができるよう、「安心で健やかな暮らしづくり」を進めます。



施策

1. 地域福祉の充実
2. 高齢者支援の充実
3. 障がい者支援の充実
4. 子育て支援の充実
5. 低所得者支援の充実
6. 保健医療体制の充実

市民の役割

1. 民生・児童委員など、地域福祉に積極的に参加しましょう。
2. 生きがいづくり、仲間づくりを積極的に行いましょう。
3. 障がいや障がいのある人への理解を深めましょう。
4. 地域全体で子育てを支援する意識を持ちましょう。
5. 生活に困窮する人の情報を市や民生委員等に提供しましょう。
6. 健康に関する正しい知識や理解を深めましょう。

まちづくりの目標 ②

創造的で心豊かなひとづくり

市民ひとりひとりが、みずからが住む郷土への誇りや愛着を持ち、個性や能力を伸ばしいかすことができるよう、「創造的で心豊かなひとづくり」を進めます。



施策

7. 学校教育の推進
8. 生涯学習の推進
9. 青少年の健全育成の推進
10. 文化芸術・スポーツの振興
11. 人権教育と啓発の推進
12. 文化財の保護

市民の役割

1. 登下校時の安全確保や学校行事等に積極的に関わらしましょう。
2. 学習講座等に積極的に参加しましょう。
3. 子どもを地域で守り育てるという意識を持ちましょう。
4. 文化芸術への関心を持ち、みずから活動しましょう。
5. 学習会などに参加し、正しい理解や認識を持ちましょう。
6. 地域における伝統芸能などの保護に取り組みましょう。

まちづくりの目標 ③

活気あふれる産業づくり

地域経済の活性化により生活の豊かさや都市の活力を高めることができるよう、本市の資源や特性をいかした「活気あふれる産業づくり」を進めます。



施策

13. 農林水産業の振興

14. 商工業の振興

15. 観光の振興

16. 港湾の活用

市民の役割

地元の農畜産物や水産物を消費しましょう。

市内企業の製品やサービスを利用しましょう。

ひとりひとりが本市の魅力を発信し、観光客の増加につなげましょう。

臨港道路や港湾施設の整備を円滑に推進するための地域の理解を深めましょう。

まちづくりの目標 ④

生活の基盤づくり

市民の日常の暮らしを守り維持していくことができるよう、必要なインフラ整備に努め適正に維持管理することにより「生活の基盤づくり」を進めます。



施策

17. 道路・交通体系の整備

18. 上下水道の整備

19. 都市空間の形成

20. 住宅施策の推進

市民の役割

公共交通機関を積極的に利用しましょう。

水を大切にする意識を持ち、節水や再利用に努めましょう。

文化や風土に根ざした良好な景観づくりに関心を持ちましょう。

所有している空き家等について適正な管理をしましょう。

まちづくりの目標 ⑤

住みよい環境づくり

地域の歴史や豊かな自然環境を次代につなぎ、安全・安心に暮らすことができるよう、自然環境や災害等に配慮し対応した「住みよい環境づくり」を進めます。



施策

21. 生活環境の保全

ごみの減量化や適正な分別に取り組みましょう。

22. 防災体制の充実

危険箇所の把握や避難場所の確認をしておくなど災害に備えましょう。

23. 暮らしの安全・安心の確立

交通ルールの遵守など、交通安全について意識を高めましょう。

市民の役割

まちづくりの目標 ⑥

自立と協働のまちづくり

直面する行政課題に柔軟に対応していくことができるよう、効率的で自立した自治体経営に努めながら、まちづくりへの市民の主体的な参画による「自立と協働のまちづくり」を進めます。



施策

24. 市政に関する情報共有と市民参画の促進

市広報紙等を活用し、行政情報を積極的に把握しましょう。

25. 市民との協働によるまちづくりの推進

市民活動団体等の活動に関心を持ち、活動への参画や支援をしましょう。

26. 男女協働参画社会の形成

家庭や地域、職場などあらゆる場面で男女平等の意識を持って行動しましょう。

27. 自立した行財政運営の確立

本市の財政状況への関心を高めましょう。

28. 移住・定住の促進

移住者を快く地域に迎え、地域での暮らしを身近なところから支援しましょう。

市民の役割

施策体系

基本理念

時代に柔軟に適応し

みんなで支え育てるまちづくり

分野別施策

重点施策



まちづくりの目標 ① 安心で健やかな暮らしづくり	1	地域福祉の充実	●	●		●
	2	高齢者支援の充実		●		●
	3	障がい者支援の充実	●	●		●
	4	子育て支援の充実	●	●		●
	5	低所得者支援の充実	●	●		●
	6	保健医療体制の充実	●	●		●
まちづくりの目標 ② 創造的で心豊かなひとづくり	7	学校教育の推進	●	●		●
	8	生涯学習の推進	●	●		●
	9	青少年の健全育成の推進	●	●		●
	10	文化芸術・スポーツの振興	●	●	●	●
	11	人権教育と啓発の推進	●	●		●
	12	文化財の保護	●	●		●
まちづくりの目標 ③ 活気あふれる産業づくり	13	農林水産業の振興	●	●	●	●
	14	商工業の振興		●	●	●
	15	観光の振興		●	●	●
	16	港湾の活用		●	●	●
まちづくりの目標 ④ 生活の基盤づくり	17	道路・交通体系の整備	●	●	●	●
	18	上下水道の整備		●		●
	19	都市空間の形成	●	●	●	●
	20	住宅施策の推進		●		●
まちづくりの目標 ⑤ 住みよい環境づくり	21	生活環境の保全		●		●
	22	防災体制の充実		●		●
	23	暮らしの安全・安心の確立	●	●		●
まちづくりの目標 ⑥ 自立と協働のまちづくり	24	市政に関する情報共有と市民参画の促進	●	●		●
	25	市民との協働によるまちづくりの推進	●	●	●	●
	26	男女協働参画社会の形成	●	●		●
	27	自立した行財政運営の確立		●	●	●
	28	移住・定住の促進	●	●	●	●

将来都市像

人がいきいきと活躍する

幸せ実感のまち

伊万里

※「●」は、重点施策で示している指針と特に関連がある施策です

基本構想

基本理念

時代に柔軟に適応し みんなで支え育てるまちづくり

時代への柔軟な適応

これまで誰も経験したことの無い人口減少の時代を迎え、この大きな課題に対し、従来にない柔軟な発想で、前向きに、かつしなやかに対応し、適応していきます。

みんなで支えみんなで育てる

子育て支援や教育等に力を入れ、子どもや子育て世代を地域全体で支え人材を育成していきます。また、これまで以上に市民みんなで支え育てるまちづくりに取り組みます。

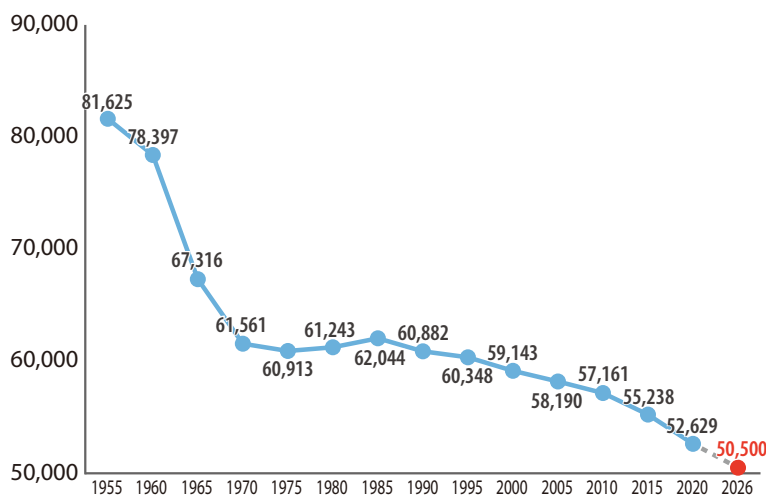
将来都市像

市民ひとりひとりが活躍し、互いに支え合いながら、住み慣れた地域で、生きがいを持って充実した暮らしを送ることができ、物質的な豊かさに限らない精神的な豊かさや心の平穏を感じることであり、心から幸福だと実感することができるまちを目指します。



人口の将来推計

本市の人口は昭和60年(1985年)以降減少が続いており、令和2年(2020年)の国勢調査では52,629人となっています。本計画においては、伊万里市人口ビジョンの目標人口との整合を図りつつ、令和2年(2020年)の国勢調査の結果と市内企業の大規模な設備投資に伴い実施する移住・定住施策や子育て支援施策などの効果を考慮し、令和8年度(2026年度)における将来人口を50,500人と設定します。



資料:国勢調査



第6次総合計画(後期基本計画等)の本編はこちら

(伊万里市ホームページ)

伊万里市役所、地区コミュニティセンター、伊万里市民図書館に冊子を配置しています

第6次伊万里市総合計画(後期基本計画等) 概要版

発行 令和5年6月 / 伊万里市 企画政策課

〒848-8501 佐賀県伊万里市立花町1355番地1